

お知らせ

(台風18号の対応について)

平成21年10月19日
水資源機構 関西支社
木津川ダム総合管理所

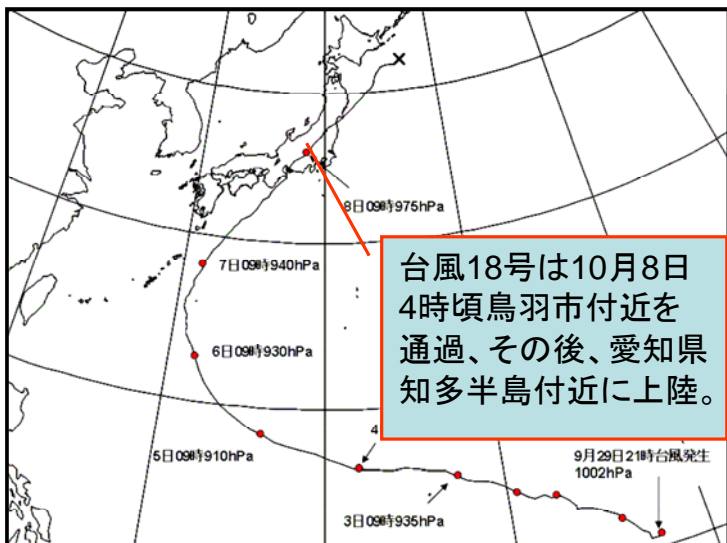
平成21年10月8日未明、台風18号による大雨で、三重県名張市街地を流れる名張川がはん濫するおそれがありました。また、水資源機構木津川ダム総合管理所が総合的に管理する名張川上流の3ダム（青蓮寺ダム（三重県）、比奈知ダム（三重県）、室生ダム（奈良県））で管理規程に基づく通常の洪水調節操作を実施した場合においても、名張市街地においてははん濫のおそれがあったため、名張川の水位、雨の状況及びダムの容量等を勘案した、3ダムを連携した操作とすることで、名張市街地の浸水を回避できました。



青蓮寺ダムからの放流状況(約250m³/s放流
10月8日8時頃撮影)

はん濫危険水を超過した名張水位観測所(写真は、はん濫危険水位を下回った10月8日6時頃撮影)

平成21年10月8日未明に近畿地方に接近した台風18号は、強い勢力を維持し、紀伊半島の鳥羽付近を通過、その後、愛知県知多半島付近に上陸し、日本列島を北東に縦断しました。この台風により青蓮寺ダム地点で246mm※1、比奈知ダム地点で275mm、室生ダム地点で225mmの降雨を観測しました。(※1:降雨は降り始めからの雨量)



台風18号は10月8日4時頃鳥羽市付近を通過、その後、愛知県知多半島付近に上陸。

台風18号10月8日 4時現在の状況

- 位置 鳥羽市の南南東40km
- 強さ 強い
- 中心気圧 955hpa
- 最大風速 中心付近で40m/s
- 進行方向 北東
- 進行速度 50km/h
- 暴風半径 南東200km、北西170km
- 強風関係 東560km、西430km

気象庁台風情報より

ダム地点雨量

観測地点名	累計雨量(mm)	最多日雨量(mm)	時間最大雨量(mm)	時間最大記録時間
高山ダム	125	59	11	10/7 19:00~20:00
青蓮寺ダム	246	143	45	10/8 2:00~3:00
室生ダム	225	133	38	10/8 2:00~3:00
比奈知ダム	275	173	52	10/8 2:00~3:00
布目ダム	118	73	14	10/8 1:00~2:00
日吉ダム	55	33	8	10/7 22:00~23:00
一庫ダム	62	33	8	10/8 3:00~4:00 4:00~5:00

※ 出典:津地方気象台、三重県気象速報より(一部加筆)

この台風の降雨により、特に木津川の名張川のダム群（青蓮寺、比奈知、室生ダム）においては、各ダムとも10月8日2:00～3:00に最大雨量を観測し、ダムへの流入量が最大となったのも10月8日4:00頃に重なりました。各ダムでの出水・管理状況を下記に示します。

各ダム地点における出水と管理状況

青蓮寺、比奈知ダムでは約300mmを観測

ダム名	流域面積 (km ²)	流域平均累計雨量 (mm)※2	最大流入量 (m ³ /s)	最大流入時放流量 (m ³ /s)	調節量 (m ³ /s)	貯め込み量 (千m ³)	洪水調節容量 (千m ³)※3	最大流入時刻
高山ダム	615	241	1,801	1,240	561	5,800	35,400	10/8 5:50
青蓮寺ダム	100	● 281	782	253	529	3,700	8,400	10/8 4:17
室生ダム	136	198	557	248	309	4,600	7,750	10/8 4:09
比奈知ダム	76	● 303	532	50	482	4,500	9,000	10/8 4:14
布目ダム	75	188	189	80	109	1,600	6,400	10/8 3:55
日吉ダム	290	95	169	3	166	6,800	42,000	10/8 14:47
一庫ダム※1	115	83	64	26	38	—	—	10/9 6:10

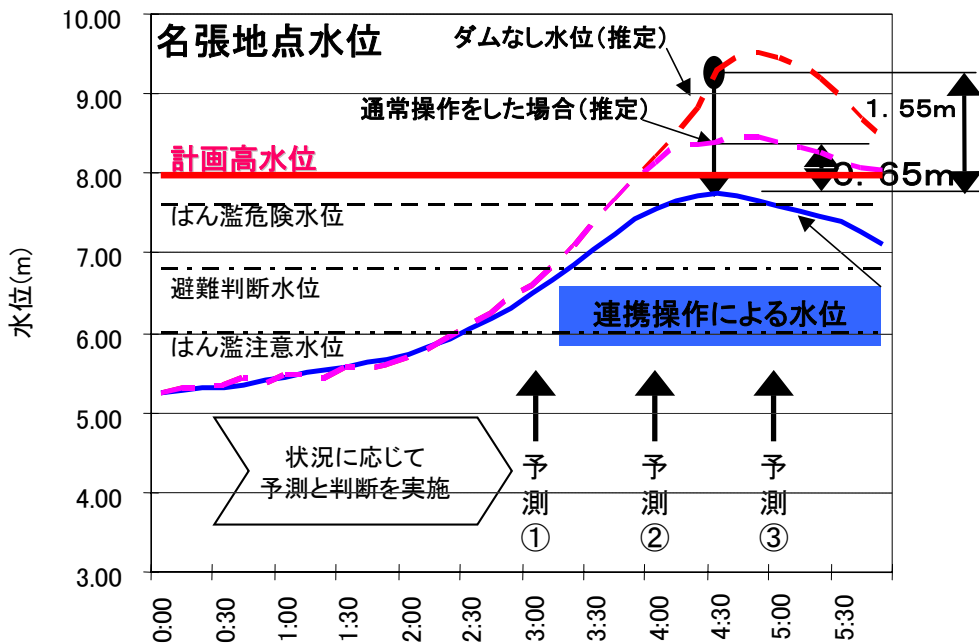
※1:一庫ダム:洪水調節なし

※2:流域平均雨量は、各ダムにおける流域平均雨量を指し、ダム地点雨量とは異なります。

※3:貯め込み量とは、ダム流入量と放流量に差が生じ始めた時の貯水量と洪水調節時の最大貯水量との差を指す。

6ダム合計27,000千m³の調節

青蓮寺、比奈知、室生ダムの連携操作により、名張市街地の浸水を回避



今回、台風18号の予測雨量等から、ダムや河川の流量を計算した結果、ダム下流域での雨量が多く、室生、青蓮寺、比奈知の3ダムで通常の場合で流すと、名張地点では、ダム以外の流域からの流量と合わさり水位が上昇し、洪水の一部が住宅側に溢れ出ることが予測されました。

一方、ダムの容量には少し余裕があったことから、降雨及びダム流入量を予測・監視しながら、名張地点の水位をはん濫しない水位まで下げするために、3ダムの「連携操作」を行いました。この操作による洪水調節を実施したことにより名張市街地の約1,180戸の浸水が回避されたと想定されます。

「連携操作」とは、ダム管理規程に基づき、国土交通省淀川ダム統合管理事務所と水資源機構木津川ダム総合管理所が緊密に調整し、淀川ダム統合管理事務所の指示で行う操作です。

問い合わせ先 水資源機構 関西支社 施設管理課
木津川ダム総合管理所 管理課

(06)6763-5182
(0595)64-8961